

防災と地域安全は「いつもの生活から」

ひがしちょう空間防災講座 1

8月は台風の影響で避難準備情報が出されました。災害情報には該当する避難地域や避難所の名前が含まれています。いざという時に避難できるよう、普段から場所を知っておくといいですね。
東町の一時的避難所：様子を見るため、とりあえず避難する場所です。正確な情報を得て、地域ぐるみで防災活動を行う拠点になります。(小金井市ホームページ防災情報)

◇東町1・2・5丁目・・・南小学校、第二中学校、東中学校

◇東町3・4丁目・・・東小学校、第一小学校

住所と一時的避難所の関係は目安です。災害発生時には、移動しやすい場所に避難してください。

公民館東分館活用術 掲示板の「ちらし」に注目！



公民館にはさまざまな「ちらし」があります。東センター1階ロビーでは公民館主催講座のポスターを掲示し、ちらしを配布しています。『月刊こうみんかん』も配布しています。「町内回覧に時間がかかって・・・」という方が来館されています。じっくり検討して今後の予定に加えてみてください。1度参加してみて、「次回も・・・」という方がいらっしゃいます。「何か私にできることはないかしら？」と利用団体のポスターを見て問い合わせをされる方もいらっしゃいます。ロビーのちらしを活用してみてください！

8月の講座報告

成人学校

光る土の謎 丸い壁?! どろだんごを磨こう



磨くときに大切なのはちから加減。人生とも似ていますね。

成人学校 親子対象伝統文化体験講座「光る土の謎 丸い壁?! どろだんごを磨こう」を8月6日に実施しました。今や世界にも紹介される「光るどろだんご」。もはや子どものお遊びではありません。日本国内では「光るどろだんごづくり全国大会」が開かれ、各地の予選大会を勝ち抜いた日本一の「どろだんご オブ ザ イヤー」を決定しています。今回の講師は全国大会の審査員でもある三木きよ子さん。電子顕微鏡でしか見れないほどの薄い表層の色泥つけを繰り返して、表面粒子を整えることできれいなマーブル模様が浮かびあがります。これは日本伝統の左官技術「大津磨きの壁」を手の中で再現したもの。はじめは優しく、徐々に力を強めて磨きあげると光りだします。ワクワクと集中と感動の時間でした。古来より伝わる日本の色の名前、日本各地の土の違い、左官道具の話なども織り交ぜて、親子で夏休みの自由研究を楽しみました。

小金井市東町1-39-1 東センター／公民館：042-384-4422／図書館：042-383-4550
 第14号 10月号 平成28年10月1日発行 編集・発行：NPO法人市民の図書館・公民館こがねい

ひがしちょう空間 <http://east.ntk-koganei.org/>

https://twitter.com/npo_higashi